

福井鋌螺グループ  
環境報告書 2012

福井鋌螺株式会社  
品質保証部

## 目次

1. エネルギー使用量、省エネルギー取組について
2. 金属廃棄・産業廃棄物廃棄量、リサイクルに関する取組について
3. ISO 外部審査受審、内部監査実施状況について
4. 環境法規制遵守状況 等について

# 1. エネルギー使用量、省エネルギー取組について

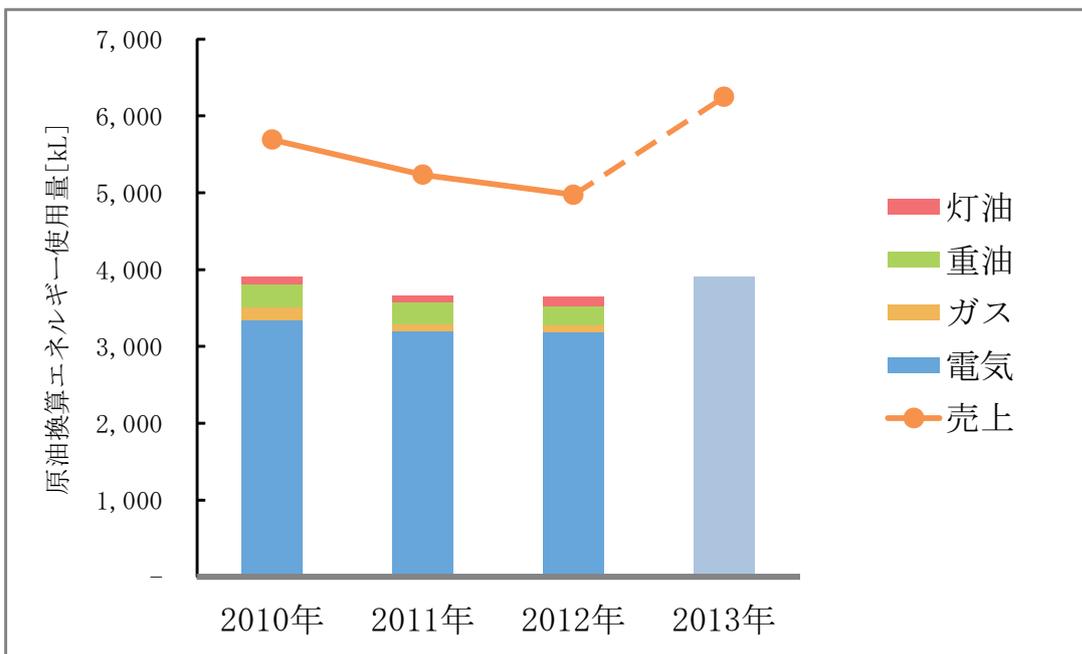
福井鋌螺グループの2013年度のエネルギー使用量目標と、2012年度のエネルギー使用量実績についてご報告いたします。

## (1) 2012年度原油換算エネルギー使用量目標

項目	目標値
原油換算エネルギー使用量	3,909 [kL] 以下

## (2) 原油換算エネルギー使用量実績

2012年度実績は、累計で対前年比2%減（灯油:44%増、重油:14%減、ガス:6%増、電気:1%減）となりました。重油使用機器を灯油使用機器への更新、又は廃止により重油に関しては大幅減となりました。



※2013年は目標値になります

## (3) 取組事項

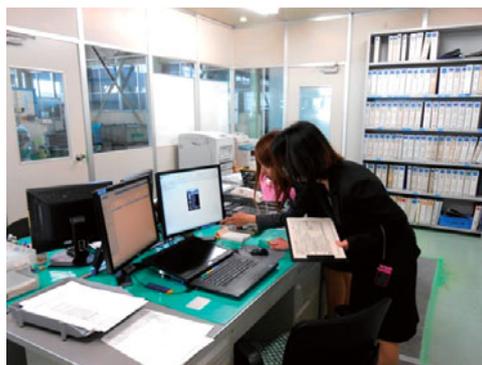
### ① 省エネパトロール

エネルギー分科会の取組の一環として、福井鋌螺グループの全生産工場及び事業所（一部）において、省エネパトロールを実施しました。

無人エリア（部屋）の電気消し忘れ、エアコン設定温度の確認等、身近な取り組みの状況をエネルギー分科会メンバーが相互に確認しました。当該取組により、社員の意識向上を図っています。



照明消し忘れチェック



パソコンモニター照度チェック

② 省エネ事例発表会

エネルギー分科会の取組の一環として、2012年度の各部門における省エネ取組内容及び成果に関して、社内発表会を行いました。優秀な発表については表彰を行い、社員のモチベーションアップを図っています。



③ CO<sub>2</sub>削減ポテンシャル診断の受診

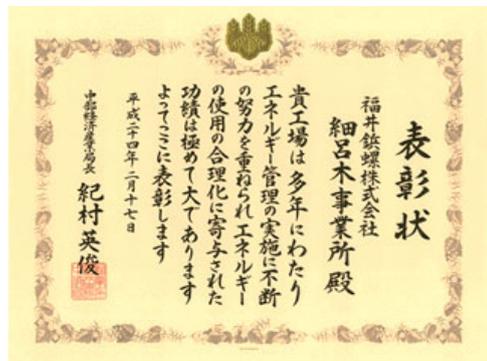
環境省と福井県環境政策課との連携による「CO<sub>2</sub>削減ポテンシャル診断事業」(事務局:株式会社三菱総合研究所)を、福井鋳螺グループ細呂木事業所、NL工場にて受診致しました。専門の診断機関による計測、診断によりCO<sub>2</sub>削減・エネルギー削減の為に有効と考えられる各種情報を、提供頂けるという内容です。診断結果を有効活用し、さらなる省エネを推進致します。

④ サマータイム制の導入

今夏は、一部の工場(NL工場、能登工場)においてサマータイム制を導入しました。通常より2時間出勤時間を早くして、エアコンを使用する時間を削減しております。また、他の工場でもエアコン制御等により電力ピークを抑える取組をおこないました。

⑤ 中部経済産業局長賞の受賞

平成23年度エネルギー管理優良事業所等の表彰に福井鋳螺グループ細呂木事業所が応募し、中部経済産業局長賞を受賞いたしました。エネルギーの有効利用に顕著な功績のあった事業所に対して授与されるものです。



## 2. 産業廃棄物廃棄、リサイクルに関する情報について

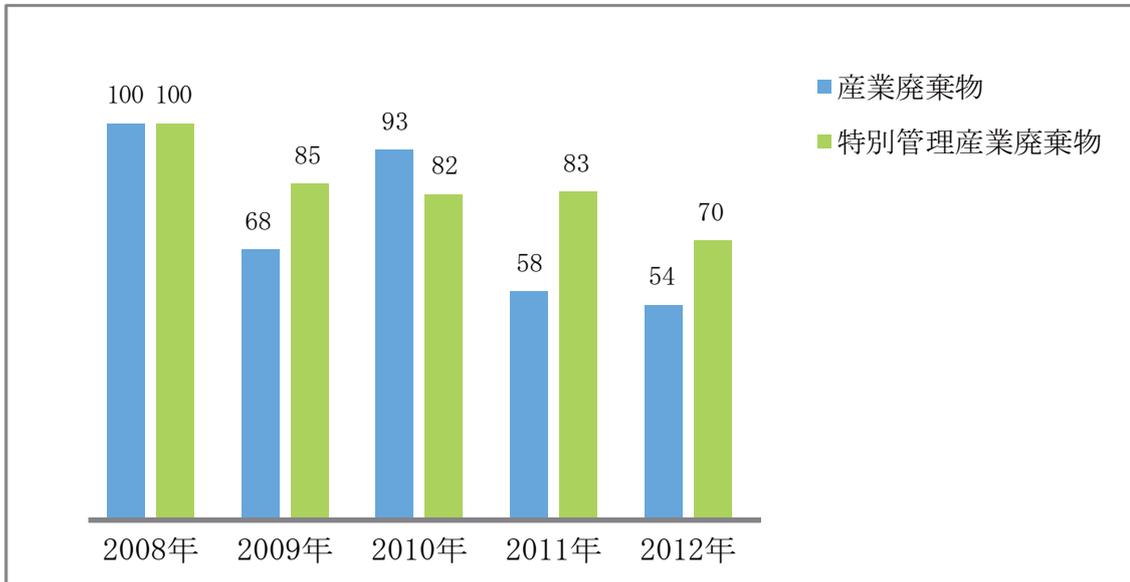
福井鋳螺グループの産業廃棄物廃棄、リサイクルについて報告します。

(1) 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物含）集計結果

【集計期間】2008～2012年度 1～12月度累計

【適用部門】福井鋳螺国内生産工場

※2008年度を基準（100）とした場合の指数推移



2008年度実績を100とした場合、2012年度は、産業廃棄物（2008年度比：46%減）、特別管理産業廃棄物（2008年度比：30%減）、合計（2008年度比：37%減）となりました。

2013年度より削減目標を掲げ、減量化推進を図っていきます。

産業廃棄物削減目標：対前年度比2%減 特別管理産業廃棄物目標：対前年度比17%減

(2) リサイクルに関する情報

(2-1) 金属リサイクル集計結果

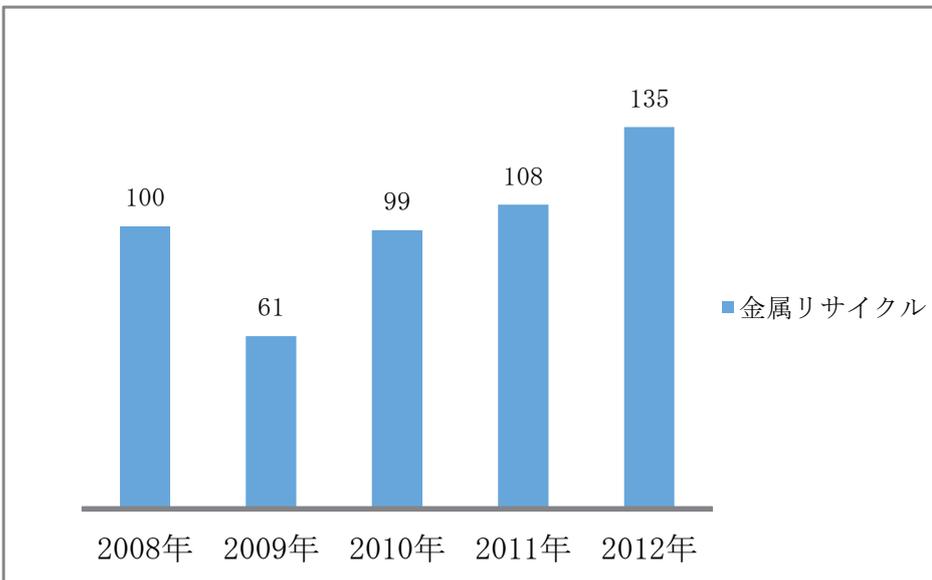
【集計期間】2008～2012年度 1～12月度累計

【適用部門】福井鋳螺国内生産工場

【該 当 材】製品、線材、材料屑、加工カス等にて排出される金属

注：金属は金属回収業者にて回収され、100%リサイクルとなります

※2008年度を基準（100）とした場合の指数推移



2008年度実績を100%で見た場合、2012年度は2008年度比で35%増となりました。

## (2-2) 廃プラスチックリサイクル集計結果

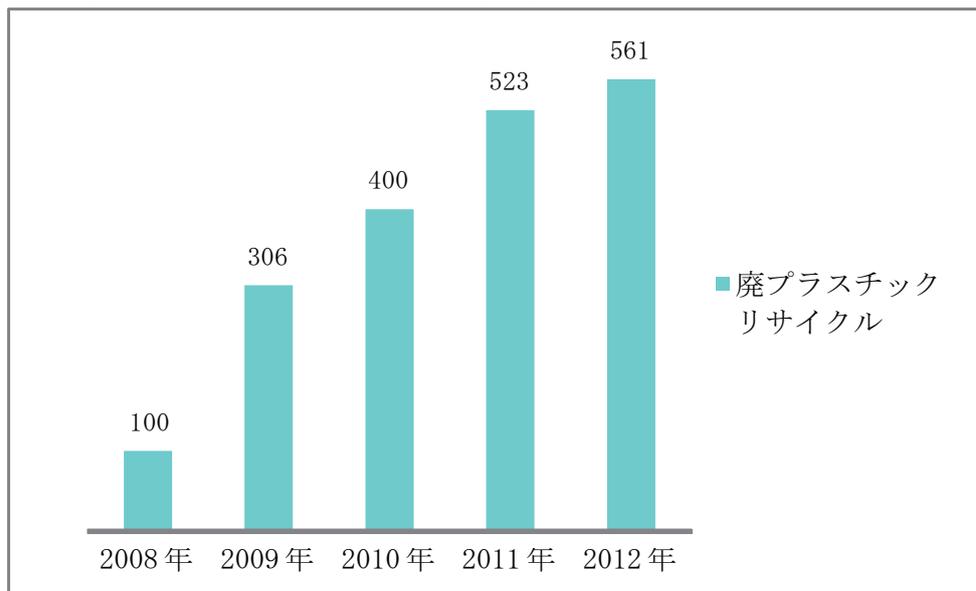
【集計期間】 2008～2012年度 1～12月度累計

【適用部門】 細呂木事業所

【該 当 材】 梱包資材のビニール、材料梱包用の防錆紙等にて排出される廃プラスチック

2008年10月度から産業廃棄物として焼却処分されていた梱包資材のビニールやプラスチック類を回収し、リサイクル材として活用する活動を行なっています。2010年5月度からは生産部門とも協力し回収効率を上げて改善活動を行った結果、廃プラスチックリサイクルが2008年度比で561%となりました。2011年度からは新たに材料梱包用の防錆紙もリサイクル材として回収を開始しています。産業廃棄物としての処理費用より、リサイクル材として回収してもらう事で費用面の効果も出ています。

※2008年度を基準（100）とした場合の指数推移



2008年度実績を100とした場合、2012年度は2008年度比で561%となりました。



プラスチック回収（3週間分）



処理業者様を通じてリサイクル

## (2-3) 廃油リサイクル活動結果

【期 間】 2012年度 6～12月度

【適用部門】 細呂木事業所

【該 当 材】 製品洗浄用油

2012年6月度から細呂木事業所の製品洗浄用油脂を対象に、廃油リサイクル活動を行っています。非産業廃棄物となる為、処理費用及び管理費等の諸経費がかからず、費用面の効果も出ています。本活動は環境分科会を通じて行っており、2013年度は製品加工用油も対象に加えて全工場へ横展開を図り、継続的な活動となる様に取り組んでいきます。削減結果については2013年度環境報告書にて報告の予定です。

### 3. ISO14001の外部、内部監査の実施状況、環境教育 等について

ISO外部審査受審、内部監査実施状況と、環境教育に関して報告します。

- ISO14001/1996 取得日：1999年10月7日
- ISO14001/2004 取得日：2005年9月21日

#### (1) ISO14001の外部監査

2012年9月4、5日の2日間で外部審査機関のサーベイランス審査を受審しました。



経営者・管理責任者の審査風景

#### (2) ISO14001の内部監査

2012年度は、パフォーマンス重視を狙いとし、品質との複合監査ではなく環境分野に特化した内部監査を年間計画に基づいて実施しました。

2012年度は特に各部門の部門責任者、環境担当への環境関連業務での課題、問題点についてヒアリングを行っております。

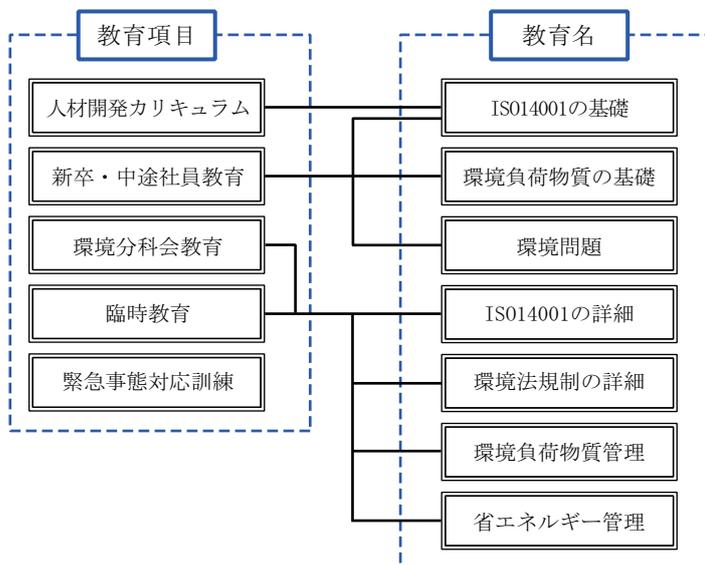
なお、下期からは上期に社内資格認定した環境担当が内部監査メンバーの一員として参加しております。

2013年度は環境担当と共に危険物施設の安全管理に主眼を置いた内部監査を実施します。

(2012年度実績 環境に特化した内部監査 11部門)

#### (3) 環境教育について

【環境教育フロー】



【緊急事態対応訓練実施状況】

2012年度は社内各工場、各部門で合計10回（2011年度は7回）の緊急事態対応訓練を実施しました。

実施部門	実施日	実施内容
細呂木サイト（品質保証部）	3月23日	化学物質の漏えい
H709	3月30日	油脂類の漏えい
細呂木サイト（営業部、品質保証部合同実施）	6月1日	油脂類の漏えい、敷地内における油脂類のコボレ
和幸理研	6月20日	化学物質の漏えい
細呂木サイト（細呂木工場、開発部、金型工場合同実施）	7月19日	油脂類の漏えい
細呂木サイト（開発部）	7月24日	油脂類の漏えい
細呂木サイト（細呂木工場）	7月31日	油脂類の漏えい
細呂木サイト（金型工場）	9月3日	油脂類の漏えい
細呂木サイト（品質保証部）	10月19日	未処理水の漏えい
加賀工場	11月22日	油脂類の漏えい

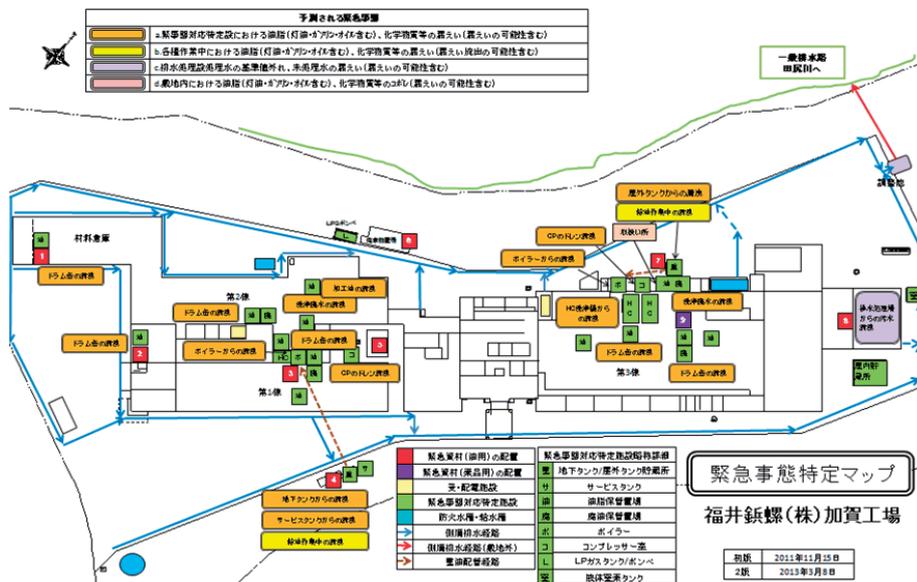


緊急事態対応に関する取組について

社内各工場の「緊急事態特定マップ」を作成し、緊急事態が発生する可能性がある箇所の特定や排水経路等を明記し各部門で掲示しています。万が一の緊急事態に備えて、初動（応急処置対応）が適切に行える様に全社員に周知徹底を図っています。

2013年度は全社員に対し更なる認識向上及び対応強化を図る為、下記取組を行っていきます。

- ・ 緊急事態特定マップの改訂：緊急資材の配置場所や敷地外への排水経路等を追記
- ・ 緊急事態関連施設（油、化学物質を貯蔵、保管、使用する施設）の点検強化
- ・ 全社員を対象に、緊急事態教育ならびに緊急事態対応訓練を実施



緊急事態特定マップ（加賀工場）

## 【環境教育内容】

新規採用社員への採用時研修プログラムの中で環境についての基礎教育を行っています。  
また全社員を対象に、2011年度より開始した人材開発カリキュラムにおいて、環境教育として  
ISO14001基礎講座とCSR入門編、応用編を実施しています。

2011年度より実施していた環境分科会メンバーへの「環境担当教育」を2012年も継続実施いた  
しました。ISO14001、環境法規制等の意識・知識を習得し社内資格認定をいたしました。

※環境担当:環境に関する知識・技能を要する社内資格認定業務を行う担当者

### 《2012年度社内環境教育内容》

教育実施日	2012年2月14日、3月13日、4月17日、5月15日、8月23日、8月24日
対象部門	全部門
教育項目	環境担当教育（社内資格認定）
教育内容	ISO14001規格要求事項の勉強会
対象人員	環境分科会メンバー 社内資格認定：環境担当 29名



環境担当教育の風景

## 【会社周辺活動】

### 《細呂木工場》

4、10月に工場前の市道523号線坂道の落葉や枝の清掃をしました。



### 《加賀工場》

9月に工場付近の清掃を実施しました。



能登工場7月、NL工場6月、青ノ木6月に工場付近の清掃をしました。

#### 4. 環境法規制遵守状況について

福井鋌螺グループの環境法規制遵守状況について報告します。

環境法規対応（対象：細呂木事業所、加賀工場、能登工場、NL工場、HF倉庫、和幸理研）

##### (1) 環境法規制一覧

項番	法規制名称	2012年度 遵守評価
1	循環型社会形成推進法	○
2	資源有効利用促進法	○
3	容器包装リサイクル法	○
4	家電リサイクル法	○
5	自動車リサイクル法	○
6	廃棄物処理法	○
7	フロン回収・破壊法	○
8	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	○
9	グリーン購入法	○
10	水質汚濁防止法	○
11	浄化槽法	○
12	下水道法	○
13	改正省エネルギー法	○
14	土壤汚染対策法	○
15	騒音規制法	○
16	振動規制法	○
17	工業用水法	○
18	化学物質審査法	○
19	PRTR法	○
20	工場立地法	○
21	環境教育推進法	○
22	公害防止組織整備法	○
23	国家出入国商検検疫局令14号	○
24	消防法	○
25	火災予防条例	○
26	高圧ガス保安法	○
27	毒物及び劇物取締法	○
28	労働安全衛生法	○

## (2) 公的資格者人数一覧

項番	公的資格名称	取得者数
1	プレス機械作業主任者	40
2	ボイラー技士（2級）	3
3	有機溶剤作業主任者	15
4	甲種防火管理者	52
5	毒物劇物取扱者	4
6	毒物劇物取扱責任者	1
7	特別管理産業廃棄物管理責任者	22
8	特定化学物質等作業主任者	3
9	第一種衛生管理者	11
10	公害防止管理者 水質関係一種	1
11	公害防止管理者 水質関係二種	9
12	公害防止管理者 騒音関係	1
13	高圧ガス製造保安責任者	1
14	安全衛生推進者	12
15	安全管理者	15
16	危険物取扱者（乙種 第1類）	4
17	危険物取扱者（乙種 第2類）	2
18	危険物取扱者（乙種 第3類）	2
19	危険物取扱者（乙種 第4類）	39
20	危険物取扱者（乙種 第5類）	2
21	危険物取扱者（乙種 第6類）	5
22	危険物取扱者（甲種）	2
23	危険物取扱者（丙種）	17
24	エネルギー管理士（熱）	1
25	エネルギー管理士（電気）	1
26	エネルギー管理員	2
27	乾燥設備作業主任者	5
計		272

## 当該報告書活動対象期間

2012 年度（2011 年12 月21 日～2012 年12 月20 日）の活動を中心に、一部に過去の経緯や発行時期までに行った活動、将来の見通し・予定などについて記載しています。

## お問い合わせ先

福井鋳螺株式会社  
品質保証部 環境管理係  
TEL : 0776-75-2305  
FAX : 0776-75-2314  
〒919-0898 福井県あわら市指中59-115

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されています。